

聞 ・ 聞 ・ 聞

発行責任者 浄土真宗本願寺派 正善寺 住職 酒井光義 平成30年 11月 4日

〒802-0045 北九州市小倉北区神岳二丁目 10番 31号 電話 093 (541) 2409 番



報恩講は、宗祖親鸞聖人の遺徳をたたえ、その恩を報ずる法要である。親鸞聖人三十三回忌に際し、報恩講と名付けられて以来、毎年宗祖のご命日を縁として、脈々と営まれ続けている。

親鸞聖人は、阿弥陀如来の本願の教えを明らかにされ、その九十年のご生涯を、念仏の道ひとすじに歩まれた。今、私たちが、浄土真宗のすくいよろこびにあえたことも、聖人のご苦勞のたまものである。報恩講に際し、蓮如上人はお示しになられた。

すみやかに本願真実の他力信心をとりて

わが身の今度の報土往生を決定せしめんこそ

まことに聖人報恩謝徳の懇志にあひかなふべけれ

他力の信心を得て浄土の往生を決定することこそ、親鸞聖人の
ご恩に対するなによりの報謝となるのである。

(拝読 浄土真宗のみ教え より)



30年度日帰りバスツアー

福岡浄土教展、糸島 に行ってきました!!

みんなと一緒にの食事は楽しかったですよ



福岡市博物館前にて



浄土教展入り口にて



お昼は糸島二丈の「浮岳茶寮」女将さんは小倉妙見にあった「向陽庵」の娘さんでした。



正善寺納骨所 永代使用納骨壇のお知らせ 特別懇志分 50 万円の納骨壇

「蓮-はず」の残数が数壇となりました。(3011.1 現在)現門徒の皆様で、申し込み予定の方は早急に申込み下さい。新規申込みが増えています。70万円「鳳凰」は残有

平成 30 年度分

報恩講の際ご進納ください。

- * 『お仏飯米』
白米 2 合程度
 - * 『門信徒護寺会費』
年間 1 口 金 3, 000 円以上
 - * 『納骨所維持管理費』
管理費年間 金 3, 000 円
- 各々封筒をお使いください。

「位牌会」(いはいえ)のご案内

本年も、有縁の門信徒の方々よりお預かりしました「御位牌」や、古くなった仏具等の最後のお別れをし、焼却処分いたします。まだ処分するものがあつたら
ご持参ください。ご一緒にお別れいたしましょう。

◎ 12 月 16 日 (日)

午後 3 時より 本堂にて お勤め
午後 3 時より 境内にて 焼却開式
(保育園運動場にて点火します。)

ご 案 内

報 恩 講 法 要

11 月	1 7 日 (土)	1 8 日 (日)
昼 席	午後1時30分	おとき 12時より 午後1時30分

講 師 小倉北区 永照寺 前住職 村上充生師

浄土真宗門徒にとって大切な法要です。お参り致しましょう

お寺からのお願いです

「お 磨 き」11月14日(水)

9:30より15:00 まで

報恩講を迎えるにあたり本堂の金仏具を磨き、納骨堂等のお掃除をします。**沢山の方のお手伝いが ありますと本当に助かります。**男性の方もお待ちしております。昼食準備しています

正善寺仏教婦人会の例会はお磨きとあわせ開催します。お集まりください。

「お 齋 接 待」ご 案 内

正善寺の精進料理をぜひ

お召し上がり下さい。

おまちしております

11月18日(日) 正午より

前もっての予約などはいりません

《お齋券》をお持ちください

正善寺仏教婦人会の皆さんは 9 時集合

来 年(31年) の 年 忌 法 要

()内は来年の対象年次数です。

- ・ 一 周 忌 (平成30年往生)
- ・ 三 回 忌 (平成29年往生)
- ・ 七 回 忌 (平成25年往生)
- ・ 十 三 回 忌 (平成19年往生)
- ・ 十 七 回 忌 (平成15年往生)
- ・ 二 十 五 回 忌 (平成 7年往生)
- ・ 三 十 三 回 忌 (昭和62年往生)
- ・ 五 十 回 忌 (昭和45年往生)

小倉組行事 参寺参り さんてらまいり

小倉組内の28寺で勤められる「報恩講法要」のうち、3ヶ所の寺院を訪ね、聴聞しようという企画です。各寺院にはお寺シールが準備しています。

まずは我がお寺から。お待ちしております。

ご懇志封筒について

法要へのご懇志につき、封筒を準備しましたのでご利用し、お供え下さい。氏名と住所を記入して受付に納め下さい。

行事ご案内【報恩講は浄土真宗門信徒の最も大切な法要】

第83回 おゆうぎかい

とき 12月8日【土】9時より
お昼まで
ところ 神岳保育園ホール

お寺の忘年会

とき 12月15日【土】18時より
ところ 観山荘本館 会費5,500円
ぜひぜひご参加ください。

除夜会 12月31日(月) 大晦日

除夜の鐘 午後11時より 今年最後のお勤め

午後11時30分から 午前1時まで どなたでもご自由に

平成31年 元旦会 元旦 午前1時より (除夜会終了後)

平成31年 小倉組親鸞のつどい

とき 平成31年3月8日(金) 13時より予定 ところ 大手町 ムーブ
講師 長尾クリニック院長 長尾和宏師 ホスピス在宅ケア研究
参加お待ちしております。ぜひご参加ください。

次回の法要のご案内

春季彼岸法要

【とき】 平成31年3月18日(月) 昼席・19日(火) 昼席

【講師】 (山口県下関市) 本願寺派布教使 寺田教昭師

◎ 法要準備は、3月16日(土)の予定です。

編集後記

「日々是好日」という映画を見に行った。先日亡くなられた大女優樹木希林さん最後の映画という事もあり、そして茶道のお話という事で見に行った。20才の大学生の主人公が44歳まで24年間のお茶のお稽古を通して人生の色々な場面の心のさまを表していた。途中から涙が出て一生懸命ハンカチで目頭を押さえて見た。悲しい場面だからではない。知らない人が見たらどうして泣いているのかわからないと思う。涙がでたのは私の恩師京都の亡き原田先生を思い出したからだ。そして、改めて感謝の念にふるえたから。京都の大学に入り、すぐに下宿の大家さんの紹介で茶道を始めた。まったく何もわからない、不器用で粗忽な私を本当の娘のように育て指導して下さいました。映画の中の主人公が心が折れた時先生はそっと優しくあたたかく寄り添い言葉をかける。やっとやっとわかった。若い頃眼にみえぬ、心に届かなかつたいくつもの先生の思いがあの時のあの言葉あの時のふるまいみんな私を見ていて下さっていたということが。先生は私を包み込むように私を育ててくれたのだと。「経験するだけでは足りない、経験したことに思いをめぐらすように」(皇后さま 84歳の誕生日、宮内庁公表文章より) これからは「いただいたものを少しずつお返ししていく人生」に私は到底はできないかもしれないが、恩にただただ報いていく人生を歩きたいと樹木希林さんの包み込む目の奥の暖かさを思いながら映画館を後にしました。正善寺では11月に一年の中で一番大切な報恩講法要を勤めさせていただきます。浄土真宗門徒の皆様は阿弥陀様に報恩感謝のお掌を合わされませんか。御参詣心よりお待ちしております。季節の変わり目ですので、お身体大切にご自愛くださいませ。 合掌